

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 心理学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号	
--------	--

成	
績	

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 (心理学 専攻分野)

問題Ⅰから問題Ⅲの3問全てに解答すること。

問題Ⅰ 以下の5課題のうちから2題を選び論述しなさい。解答は次ページ以降の所定の欄にて行うこと。

- 脅威との遭遇から心拍数増大に至る生理学的過程を説明しなさい。
- 依存（依存症）が生じる脳神経系の仕組みについて、現時点での心理学および神経科学からの理解について説明しなさい。ただし、以下に挙げた語句をすべて使用すること。
語句；五大薬物、身体依存、精神依存、内側前脳束、側坐核
- 注意の復帰抑制について具体的な実験例をあげながら説明し、環境内の情報を効率的に処理する上で
の価値について論じなさい。
- 協力的な人間関係をつくるにはどうすればよいのか。社会心理学の理論モデルを2つ以上挙げて、
具体的に論じなさい。
- 他者から疎外されることが対人関係に及ぼす影響を、社会的排斥という語を用いて説明しなさい。

(以下余白)

2 / 7

問題Ⅰの1題目の解答欄 選択した課題番号 ()

受験記号番号

3 / 7

問題 I の 2 題目の解答欄 選択した課題番号 ()

問題Ⅱ 以下5つの用語の中から3つを選んで解説しなさい。解答は所定の欄にて行うこと。

1. general adaptation syndrome

2. Penfield, W. G.

3. continuous performance test

4. social facilitation

5. social bond theory

問題Ⅱの1個目の解答欄 選択した用語番号 ()

問題Ⅱの2個目の解答欄 選択した用語番号 ()

受験記号番号	
--------	--

問題Ⅱの3個目の解答欄 選択した用語番号 ()

(以下余白)

問題Ⅲ 以下の英文を和訳しなさい。解答は次ページの所定の欄にて行うこと。

著作権上の問題があるため表示しない。

出典 Ishii, K. (2005). Does mere exposure enhance positive evaluation, independent of stimulus recognition? A replication study in Japan and the USA. *Japanese Psychological Research*, 47(4), 280-285.

(以下余白)

受験記号番号

7 / 7

問題Ⅲの解答欄